

第43回資金管理業務諮問委員会 議事録

1. 日時:平成23年9月20日(火)10時～12時
2. 場所:公益財団法人自動車リサイクル促進センター 第1・第2会議室
3. 出席者:鬼沢委員、小島委員、辰巳委員、永田委員
細田委員、米澤委員 以上6名出席
その他 公益財団法人自動車リサイクル促進センター事務局(議案説明者を含む)、経済産業省・環境省担当官が出席

※ 任期満了に伴い資金管理業務諮問委員会委員全員が新たに任命されたため、審議に先立って委員長の選出を行い永田委員が選任された。

4. 議題:①平成23年度第1四半期(4～6月)決算報告(案)について
②平成23年度第1四半期の運用の評価について
③ユーザー理解活動について
④平成23年度下半期における情報システムの性能対策費用に係る特定再資源化預託金等の出えん等について
⑤資金管理料金の収支について
⑥輸出取戻し手数料の収支について
⑦情報管理料金の収支について
⑧平成24年度会計監査人候補者の選定について

5. 議事録

(1)議題①について

平成23年度第1四半期(4～6月)決算報告(案)について、事務局から資料3-1から資料3-7までを使用して説明。案のとおり承認された。
委員からは次の意見があった。

<意見> (注)○は委員、●は事務局

- 東日本大震災による番号不明被災自動車のリサイクル料金の預託、リサイクル処理は発生したのか。
- まだ発生していない。番号不明被災自動車についての自治体からの問合せはあるため、いずれ発生するものと想定している。

(2)議題②について

平成23年度第1四半期再資源化預託金等の運用評価について、事務局から資料4-1及び資料4-2を使用して説明。案のとおり承認された。
委員からは次の意見があった。

<意見> (注)○は委員、●は事務局

- 電力債は保有しているのか。
- 保有している。
- 新規に電力債を取得しているのか。
- 東日本大震災後は取得していない。
- 今後も電力債の動向を注視してほしい。
- 了解した。

(3)議題③について

ユーザー理解活動について事務局から資料5を使用して報告。
委員からは次の意見があった。

<意見> (注)○は委員、●は事務局

- 平成22年度実施のアンケート調査結果を紹介してほしい。
- 次回報告する。
- 学校教科書等の掲載事例を紹介してほしい。
- 次回報告する。
- 各方面の意見を取り入れながらユーザー理解活動の作業を進めてほしい。
- 了解した。
- 予算執行の前倒しを進めてほしい。
- 前倒しに努めたい。

(4)議題④について

平成23年度下半期における情報システムの性能対策費用に係る特定再資源化預託金等の出えん等について、事務局から資料6-1及び資料6-2を使用して説明。案のとおり承認された。

(5)議題⑤について

資金管理料金の収支について、事務局から資料7-1及び資料7-2を使用して報告。
委員からは次の意見があった。

<意見> (注)○は委員、●は事務局

- 資金管理料金の当面の収支は問題ないということか。
- そのとおりである。
- 資金管理料金の変更はいつ頃から検討するのか。
- 収支が均衡すると見込まれる年の3年前からの検討を想定している。

(6)議題⑥について

輸出取戻し手数料の収支について、事務局から資料 8 を使用して報告。
委員からは次の意見があった。

<意見> (注)○は委員、●は事務局

- 引き続き中古車輸出の台数及び輸出取戻し事業の収支状況について注視してほしい。
- 了解した。

(7)議題⑦について

情報管理料金の収支について、事務局から資料 9 を使用して報告。
委員からは次の意見があった。

<意見> (注)○は委員、●は事務局

- 別添の折れ線(参考)で示されている平成22年12月時点の繰越収支差額の想定と、折れ線(A～C)で示されている今回算出した繰越収支差額見込との差は何か。
- データセンター及びコンタクトセンターの入札前の費用見込みと入札後の費用見込みの差である。
- グラフにコメントを挿入し、差がわかるようにしてほしい。
- 記載する。
- 情報管理料金の変更手続きについて確認したい。
- 平成23年9月末開催の本財団理事会の議決を得た後、経済産業大臣及び環境大臣に認可申請を行い、認可を受ける。その後、平成24年4月1日から変更する予定である。

(8)議題⑧について

平成24年度会計監査人候補者の選定について、事務局から資料 1 0 を使用して報告。
委員からは次の意見があった。

<意見> (注)○は委員、●は事務局

- 現行と同等の業務品質が確保されるように、候補者の選定手続きを実施してほしい。
- 了解した。

以上